

令和元年6月25日

各地区小学校長会理事 各位
山形県連合小学校長会会員 各位

山形県連合小学校長会 会長 鈴木 一 尋

信頼される学校教育を推進するために

各地区・学校におかれましては、児童・保護者・地域に信頼される学校づくりを推進いただいておりますことに、感謝申し上げます。

これまで山形県におきましては、平成27年8月に教職員の不祥事防止に係る有識者会議より出された「教職員の不祥事防止に係る提言」に基づき、不祥事防止に向けた取り組みを県全体で統一して行って参りました。

このような中、22日(日)早朝に、本県教諭が酒気帯び運転で検挙される事態が発生しました。山形県連合小学校長会では、県民からの信頼に応えるため、下の内容を再確認し不祥事の防止に関する取り組みを継続して行ってまいりたいと考えております。

つきましては、各地区・学校におかれましても、実効性のある具体的な取り組みや学校経営を改めて進めていただきますようお願い申し上げます。

信頼される学校教育を推進するために ～教職員の不祥事防止に係る提言～

平成27年8月25日

教職員の不祥事防止に係る有識者会議

教職員の不祥事防止に係る提言（提言からの抜粋）

1 課題解決に向けた3つの視点

(1) 教職員一人一人の心構えについて

- ・判断力が身につくよう、ワークショップ形式を取り入れた教職員研修を実施すること
- ・校長による心に響く指導を行うこと

(2) 同僚性・職場の連帯について

- ・管理職、中堅教職員、若手教職員が互いに語り合い学び合う機会をつくること
- ・教職員を孤立させないよう、組織でサポートする校内体制を構築すること

(3) 教職員のストレスについて

- ・アンケートやストレスチェックにより、ストレスの要因を分析し対応すること
- ・部活動の適正な在り方を見直すなど、教職員の多忙化の改善に取り組むこと

2 校長の学校経営マネジメントの在り方

- ・教職員一人一人に、仕事に対する意欲や成就感、やりがいを持たせること

(※エンパワーメントの発想の導入)

- ・職場の同僚性が高まるよう、風通しのよい明るい職場づくりを推進すること

